

広報

ISHIKAWA town public announcement magazine

いしかわ

1
2019 January
第708号
平成31年
1月1日発行

特集
2~3面

年頭のごあいさつ



を申し上げます

活力と笑顔あふれるまちづくり



◆石川町長◆

塩田 金次郎

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、平成31年の輝かしい新春をご健闘にてお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

私は、昨年9月の町長選挙において、多くの町民の皆様のご支持をいただき、町長として町政を担わせていただくことになりました。町長就任後、初めての新春を迎えるにあたり、あらためてその使命の重要性と課せられた責務の重さに身の引き締まる思いをいたしております。

本町の昨年の出来事を振り返りますと、8月には、自由民権史跡である鈴木重謙屋敷の復原工事が完了し、文化財としての建物の保存はもとより、石川地方の自由民権運動を学ぶことができる「郷土教育の場」として、また、誰もが集い、交流や活動ができる新たな「まちなかのにぎわ

いの場」として開設することができました。12月には、県教育委員会などが主催する「ぶくしま高校生社会貢献活動コンテスト」において、この施設を拠点として活動する学芸石川高校と県立石川高校の生徒が、施設で行っている多世代間の交流を図る活動を紹介して最優秀賞に輝くなど、地域、まちなか活性化の取り組みの成果が表れてきております。

また、10月に開催された県高校駅伝競走大会において、学芸石川高校の男子が8年連続、女子が3年連続でもに優勝し、全国大会に出場いたしました。11月に開催されたふくしま駅伝では、中学生、高校生を主体とする本町の選手が、7区間で区間賞を獲得する活躍を見せ、総合で準優勝、町の部3連覇という過去最高の成績を達成するなど、歴史と文化のまち石川、スポーツのまち石川を内外に印象付けることができた年でした。

平成31年度は「第6次総合計画」のスタートの年となります。急激な少子・高齢化の進行、人口減少等により過疎地域の指定を受けるなど、

本町を取り巻く環境は引き続き厳しいものがありますが、国県の動向を注視し、行財政改革による健全な財政運営に配慮しながら、人口減少対策としての若者世代の住宅施策の充実や、幼児教育・保育にかかる負担軽減などの子育て支援策をはじめ、雇用創出に向けた企業の育成支援、医療体制の整備、産業の振興やまちなかのにぎわい創出、教育・福祉の充実など、各種施策の積極的な推進を図ってまいります。

町民の皆様の声を大事にしながら、豊かな自然や歴史文化資源を活かし、これまでの協働による地域自治の精神を引き継ぎ、活力と笑顔があふれる生涯にわたり安心して暮らせる社会の実現に向け、共に支え、協力して創る「共創」によるまちづくりを進めてまいります。誰もが「幸せ」を実感し、実現できるまちを目指してまいりますので、今後ともなご一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年の初めに、町民の皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

謹んで年頭の ご挨拶



◆石川町議会議長◆

下山 和雄

町政の最重要テーマに、全力で挑戦

明けましておめでとうございます。

町民の皆様方におかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

わが国では、景気の回復基調が長期に及ぶ中で、本町はじめ地方におきましては、国難ともいえる人口減少に加え、少子高齢化の進展、雇用や所得環境の改善の遅れなど、さまざまな課題に直面しています。地方は今まさに大きな変革期を迎え、その対応には全国の自治体が大変苦慮しているところです。こうした中、本町では持続可能なまちづくりを進めるための各般の施策が、町の将来に明かりをともす希望の種として一つ一つ丁寧にまかれています。石川

町民の幸せのため、未来の石川町のために、目標をしっかりと見定め努力を積み重ねていくことで、わずかずつでも着実にその芽が膨らみ、やがて実を結ぶ日が必ずや来るものと確信いたしております。

一方、議会におきましては、町民に開かれた議会、町民とともにつくる議会を目指し、議会活性化を進めてまいりました。議云報告会で寄せられた参加者からの意見等をもとに各委員会による政策形成に取り組んできたほか、先般の定例会より予算・決算の審査方法を見直し、全議員による特別委員会審査へと改めました。また、議会活動の透明性向上を図るため、今年度中には本会議の会議録を町ホームページ上で公開し、町民の皆さんに閲覧しやすい環境を提供する予定としております。昨今、地方議会の現状や課題、議員のなり手不足に端を発した地方議会の改革論

議が巻き起こっていることですが、当議会でも地方議会における役割の変化を十分に認識しながら議会機能のさらなる充実・強化を図ってまいりたいと考えております。

議会も執行部と同様、進むべき方向は全く同じであります。人口減少の歯止めとこの最重要テーマにも全力で挑んでいくため、議会は今後とも難しい時代の舵取りを担う執行部と手を取り合って、全力で町民の負託に応えてまいる所存であり、また、引き続き温かいご支援とご協力をたまりませんようお願い申し上げます。

結びに、石川町の限らない発展と、本年が皆様にとりまして幸多い飛躍の年となりますことを心からお祈り申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。



今年亥年

今年の干支は“いのしし”です。そこで町内の亥年生まれの小学5年生に登場していただき、将来の石川町を担う期待の星たちから、輝かしい未来に向け①新年の抱負と ②12年後の自分 という新春の“夢”を話してもらいました。

初めての年男さん・年女さん登場 未来に向かって新春の抱負



・大竹 悠斗さん
(石川小学校)

①サッカーを頑張ります。元氣よく声を出して、チームを盛り上げていきます。
②大人になってもサッカーを続けて、子どもたちにサッカーを教えたいと思います。



・桑沢 凧さん
(石川小学校)

①今年は今晨部の活動を頑張ります。聴く人の心に残る演奏をしたいと思えます。
②大きくなったら声優になりたいと思っています。夢をかなえて親孝行します。



・相楽 悠智さん
(石川小学校)

①昨年は合奏の大会で東北大会に行けなかったのですが、今年に行けるようにしたいです。
②保育士になって小さい子の面倒を見て、子どもたちを笑顔にさせたいと思います。



・添田 幸勢さん
(石川小学校)

①6年生になるので、何事にも頑張って、みんなを元気にしていきたいと思えます。
②会社に就職していると思えます。大人になっても、元気に働いていきたいと思えます。



・小林 泰誠さん
(沢田小学校)

①勉強を頑張りたいです。最高学年になるので、どんな問題でもすぐ解けるようにしたいです。
②大人になってもバスケットを続けたいです。また、そのチームでたくさん優勝したいです。



・鈴木 そらさん
(沢田小学校)

①最高学年になるので、下学年の子の面倒をしっかり見たいです。
②小学1年生で入院した時に読んだ「ねーね」という4コマ漫画が面白かったので、漫画家になってほしいです。



・岩崎 果奈さん
(野木沢小学校)

①算数が苦手で、特に約分が苦手なので、前の授業を振り返って勉強したいです。
②獣医になることが夢なので、大学に行くと獣医の勉強をしていると思います。



・小林 京太郎さん
(野木沢小学校)

①算数の苦手を克服したいです。また、逆上がりを頑張りたいです。
②消防士になっていたらいいなと思います。そして多くの命を助けたいです。

副町長に二瓶義雄さんが就任



二瓶 義雄 副町長
(中野字水内)

平成30年12月定例会において、副町長に二瓶義雄さんが同意され、1月1日付で就任しました。

二瓶さんは、昭和23年生まれの70歳。平成7年に石川町議会議員に初当選し、平成27年までの5期20年の長きにわたり活躍され、平成23年からの4年間は町議会副議長として、町政発展のために尽力されました。また、平成15年から平成23年まで石川地方生活環境施設組合議会議員、平成19年からの4年間は同組合議会議長を歴任されました。

町長の補佐役としてこれまでの豊富な経験を生かし、さらなる町政発展のためにご尽力いただきます。

確認しましょう！福島県最低賃金

最低賃金の種類		最低賃金額	発効日
		1時間	
福島県最低賃金		772円	平成30年10月1日
特定 (産業別) 最低賃金	輸送用機械器具製造業最低賃金	851円	平成30年12月14日
	計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具 ・理化学機械器具、時計・同部品、眼鏡製造業最低賃金	849円	平成30年12月15日
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具 製造業最低賃金〈医療用計測器製造業（心電計製造業を除く）を除く〉	815円	平成30年12月19日
	自動車小売業最低賃金 〈二輪自動車小売業（原動機付自転車を含む）を除く〉	848円	平成30年12月21日
	非鉄金属製造業最低賃金（※）	847円	平成29年12月16日

※非鉄金属製造業最低賃金については、今年度は改正が見送られ据え置かれています。

注1.「福島県最低賃金」及び「福島県特定（産業別）最低賃金」は、パートやアルバイトにも適用されます。

注2.「特定（産業別）最低賃金」は、当該業種に働く方に適用されます。（下記①～④を除く）

- ①18歳未満または65歳以上の方
- ②雇入れ後3月未満の方であって、技能習得中のもの
- ③清掃、片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する方
- ④①～③のほか「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」にあっては、小型電動工具もしくは手工具を用いて行う穴あけ、かしめ、巻線、組線、取付けまたは小物部品の包装もしくは箱入れの業務に主として従事する方

●最低賃金に関するお問い合わせ先

福島労働局 賃金室 ☎024-536-4604 ※または最寄りの労働基準監督署へ

街かど探検隊



秋の風物詩“八槻市” 大勢の来場者でにぎわう

石川町の秋の風物詩である八槻市が11月23日、クリスタルロードで開かれました。

近津神社秋季例大祭に合わせて開かれた八槻市では、ユズやショウガのほか、食料品や生活雑貨、おいしい食べ物などを販売する露店が軒を並べ、通りを大勢の買い物客で埋め尽くし、大きなにぎわいを見せていました。また、多くの団体によるよさこい踊りも行われ、会場をさらに盛り上げました。



地域の魅力をPR 吉田未来さんが表敬訪問

2018ミス・アース・ジャパン福島ファイナリストの吉田未来さん(高田)が11月22日に町役場を訪れ、塩田町長を表敬訪問しました。

ミス・アースは、2001年に世界大会が初開催されて以降毎年開催されているミスコンテストで、近年では参加国が90カ国を超える世界規模の美の祭典です。また、大会名称に示されているように地球環境問題への積極的な取り組みや地域活性化のためのPR活動を行っています。

吉田さんは「環境問題や地域活性化のために活動していきたいです」とあいさつしました。



いつまでもお元気で 遠藤フヨミさんが100歳に

遠藤フヨミさんが11月29日に100歳を迎えられ、字新屋敷の自宅において賀寿贈呈式が行われました。

式では、県から県知事賀寿及び記念品、町から町長賀寿及びお祝い金が贈られました。

フヨミさんは子ども5人、孫2人、ひ孫3人に恵まれました。長男の勝義さんから「母は持ち前の心の強さと近所の皆様のご支援のおかげで今日を迎えることができ、大変光栄です」と謝辞を述べられました。



より良い町づくりに意見を 町民と町長の対話の日

次の世代に誇れる故郷石川町を創るために、町民の皆様と意見を交わす場として、11月から月に1回「町民と町長の対話の日」を設けています。

初めての開催となった11月27日には9名の方が参加し、それぞれの参加者が準備した対話のテーマをもとに、より良い町づくりへの貴重なご意見をいただきました。

「町民と町長の対話の日」に関するお問い合わせは、町役場総務課(☎26-2111)まで。



石川町商工会が 事業推進優良商工会等表彰を受賞

第58回商工会全国大会が東京都のNHKホールで開催され、席上、石川町商工会（橋本栄一会長）が事業推進優良商工会等表彰を受賞し、12月3日に町役場を訪れ、塩田町長へ受賞を報告しました。吉田一治副会長、有賀英宏事務局長が同席しました。

同商工会は、小規模事業者持続化補助金の積極的な活用が評価され、この度の受賞となりました。

橋本会長は「職員と会員がお互いにしっかりとしたビジョンをもって取り組めた結果です」とあいさつしました。



石川町産米で給食を 地産地消と食育の推進

石川町認定農業者会（大島多市会長）は、石川町産米の地産地消と食育を推進するため、町内小中学校に石川町王子平産特別栽培米「コシヒカリ」を計111kg提供しました。

12月3日には、大島会長、芳賀正幸副会長、根本常和副会長が石川中学校を訪れ、同校代表の大串遥さん、藤島あかりさん、我妻沙弥さん（いずれも同校3年）へお米を手渡しました。提供された米は学校給食に使用され、児童・生徒それぞれが地産地消や食育に対する理解を深めていました。



チーム石高が社会貢献活動コンテストで 最優秀賞を受賞

平成30年度教育フォーラムふくしま高校生社会貢献活動コンテスト本選が12月9日に福島大学で行われ、学法石川高校、県立石川高校の生徒が参加する「まちのリビングプロジェクト」の活動が、最優秀賞に選ばれました。

同コンテストは、高校生が主体となって実施している社会貢献活動に対して評価・顕彰を行い、将来、福島県の復興に貢献する人材の育成を図ることを目的に開催されました。

当日は同チームから高橋由輝さん、小針桜さん（いずれも学法石川高2年）、渡辺紗雪さん（県立石川高1年）が参加し、自分たちが行っている活動についてPRしました。



鈴木重謙屋敷で クリスマスツリー点灯

鈴木重謙屋敷で12月7日、クリスマスツリーの点灯式が行われました。

学法石川高校、県立石川高校の生徒による、鈴木重謙屋敷を舞台としたまちなかの活性化や自分たちの成長へとつながる活動「まちのリビングプロジェクト」の一環で、同屋敷内にあるヒバの木へイルミネーションを施したほか、ミニツリーの設置や主屋のライトアップが行われました。

点灯式では、生徒によるカウントダウンの後にクリスマスツリーなどが一斉に点灯され、子どもから大人まで多くの来場者でにぎわいました。



取材します！ 身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。

おじいちゃん おばあちゃん とっしよ



- どんなお孫さんですか？
優しくとても元気がいい子です。
- おじいちゃん、おばあちゃんのど
んなところが好きですか？
いつも元気でいてくれるところが
好きです。
- お孫さんへメッセージを願
いします。
明るく元気に、素直で丈夫な子
になってほしいです。



第二保育所に通う小池 ^{さくや} 朔矢くん、
祖父の力さん、祖母のヒロ子さんです。

健康食育

バランスのよい
食生活で健康に
なろう！



「いつでも食べたい物が手軽に食べられる」など便利になった食環境ですが、その反面、夜遅い時間帯の食事や朝食を取らない食習慣、好きな物だけ食べるなど、不規則な食事や偏食、過食といった乱れた食生活を送っている人が増えています。乱れた食生活は、肥満や高血圧、脂質異常症、糖尿病等の生活習慣病につながります。

生活習慣には「食事」「運動」「休養」という3つの柱があり、健康を保つためには重要なものです。特に食事は、口にしたものがそのまま栄養となり、『食べた物が自分の体をつくる』こととなります。

【栄養バランスのよい食事】

(1) 主食・主菜・副菜・汁物の4つをそろえる

「主食」……ごはん・麺類・パンなど

「主菜」……肉・魚・大豆製品など

「副菜」……野菜・きのこ類・海藻類など

「汁物」……主菜や副菜の食材など

(2) 3色の栄養素がある食材をそろえる

【赤色】……血や筋肉、骨のもとになる、主にたんぱく質やカルシウムが豊富な食材（魚・肉・卵・大豆製品・乳製品など）

【黄色】……エネルギーのもとになる、主に炭水化物や脂質が豊富な食材（米・パン・麺類・いも類・油・ゴマなど）

【緑色】……体の調子を整える、主にビタミンやミネラル、食物繊維が豊富な食材（野菜・果物・きのこ類など）

バランスのよい食事を取るためには、3色の栄養素をそろえて「一汁三菜」を心がけることです。



大和田新アナウンサーが石川町に来ました!

石川町地域福祉ネットワーク講演会を開催しました

今年で14回目を迎える「石川町地域福祉ネットワーク講演会」は、125名の方々に参加いただき、歌あり、笑いありの講演会となりました。

講師は、元ラジオ福島アナウンサーの大和田新先生。

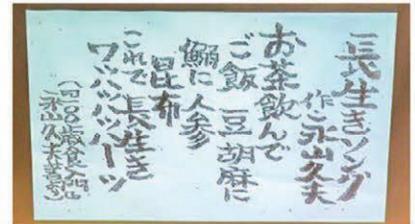
「伝えることの大切さ、伝わることの素晴らしさ」のテーマで、アナウンサー時代の取材や交流の中で出会った人々から学んだ“感謝すること、人の役に立つこと、必要とされること”の大切さについてお話いただきました。



<参加者の感想より>

- 「食事とは人に良い事、目からウロコです。出来るところから見直していきたいです」
- 「細かいところまで分かりやすい言葉と表現、声の抑揚で、伝えたい思いを話すことが大切と感じました。自分の仕事を第三者的立場から見る話は胸に刺さりました」
- 「自分ももう高齢者だから…と思っていたのですが、希望を持って感謝すること、謙虚な気持ちを持って生きようと思いました」

人生100年時代といわれるようになった今、石川町が目指してきた「一人一人が気かけあって、声かけあって」の地域づくり活動の重要性をあらためて実感した講演会でした。



お問い合わせ先 石川町地域包括支援センター ☎26-4606

ともに認め合い
支え合う社会へ

ともに生きる



川柳コンクール選考会を開催しました

10月に募集を行った「ともに認め合い、支え合う社会への川柳コンクール」の選考会を11月30日、男女共同参画推進委員会で開きました。

川柳コンクールには、小学6年生と一般住民から134件の応募があり、選考の結果27作品が選ばれました。今月号から発表していきます。

この川柳コンクールは、家庭・地域・職場等における固定的性別役割分担意識やそれに基づく習慣等を見直し、男女共同参画

社会づくりに対する意識の向上を図ることを目的としています。選ばれた作品を題材に、家庭や職場、地域で、お互いの自分らしさを認め合い、みんなで協力し合っていく男女共同参画について、話をしてみてはいかがでしょうか。

やることに	男女差別 関係なし
鈴木 真翔さん (石川小)	
家の家事	みんなで分担 すぐ終わる
西牧 聖さん (石川小)	
男でも	なんでもできる やってみる
小豆畑 陽斗さん (石川小)	
ぼくがやる	声をかけたよ 皿洗い
芳賀 彩都さん (石川小)	
朝ごはん	夫婦で作れば 特別だ
佐川 美咲さん (沢田小)	
お父さんと	一緒に家事の お手伝い
二瓶 菜美さん (野木沢小)	
役割を	決めて協力 支え合い
佐藤 理奈さん (野木沢小)	
家事育児	いつ始めるの 今でしょ
矢吹 義裕さん (30代)	
分かち合う	妻とタッグの 家事介護
谷 恒生さん (80代)	



募集

福島県文化振興財団助成事業の申請受け付けについて

(公財) 福島県文化振興財団では、現在、2019年度分の助成申請を受け付けています。

●対象事業
2019年4月1日から
2020年3月31日まで

●行う次の事業

- ① 広く県民に公開する文化活動の成果発表(美術展、音楽会、演劇等の公演、文芸誌出版等)
 - ② 県の代表や公的機関からの招へいにより国内外の発表会等へ参加する事業
 - ③ 文化財の保護・保存のための事業
 - ④ 文化振興による地域活性化に関する事業
 - ⑤ 伝統文化の保存・継承・発展を目的としたソフト事業
 - ⑥ 被災者文化活動支援事業
- (1) 東日本大震災または原子力災害で被災した県民及び文化団

体が参加する芸術文化及び伝統芸能に関する事業

(2) 東日本大震災または原子力災害で被災した県民及び文化団体が伝統文化の保存・継承のために行うソフト事業

(3) 東日本大震災または原子力災害で被災した県民及び文化団体が所有する伝統芸能の用具等の新調・修理事業

●対象者

県内に住所を置き活動の本拠を有する文化団体等(商工会、商工会議所、JC等を含む)

●助成金額

助成対象経費の3分の1もしくは2分の1、または3分の2以内の額。ただし、対象事業の区分により限度額(最高10万円まで)があります。

●申し込み方法

所定の申請書に記入の上、必要書類を添付し、石川町公民館の窓口へ提出してください。申請方法申請書の様式など、詳しくは財団ホームページ(<http://www.fcj.or.jp/zyoseikensyuu/zyoseikensyuu.htm>)

●申込期限

2月28日(木)
お問い合わせ先
教育課 文化振興係

☎26-12566

平成31年度あさかの学園大学生募集

あさかの学園大学は、これから高齢者を取り巻く生活の変化や現代社会に即応した感覚・暮らし方を系統的かつ継続的に学習することにより、高齢者の皆様の生きがいづくりや社会参加の契機に資する高齢者大学です。

●募集学科

- ① 健康・福祉 ② 郷土・生活
- ③ 芸術・文化

●授業回数

週1回程度(年間36回)

●対象

次の市町村に住所を有する60歳以上の方
(郡山市・須賀川市・田村市・本宮市・大玉村・鏡石町・大栄村・石川町・三春町・小野町)

●定員

各学科おおむね60人

●授業料

年額15,000円

●教材費など(別途)

1月4日(金)～1月31日(木)

●申し込みに必要な書類等

入学願書、返信用封筒1枚(宛名記入、82円切手貼付)

●入学願書は、あさかの学園大学事務局、郡山市役所健康長寿課、郡山市内行政センター、郡山市内公民館、郡山市総合福祉センターで配付しています。また、郡山市

ウェブサイトを(<https://www.city.koriyama.fukushima.jp/21300/fukushi/asakano.html>)からもダウンロードできます。

申し込み方法
あさかの学園大学事務局まで持参または郵送
※申込期間内必着
※日・月曜日、1月15日(火)を除く。
お申し込み・お問い合わせ先
〒963-18002
郡山市駅前二丁目11-1
ビッグアイ7階
あさかの学園大学事務局
☎024-1924-12957



須賀川税務署の平成30年分所得税等の確定申告書作成会場は2月18日(月)スタートです

●期間 2月18日(月)～3月15日(金) ※十日を除く。

●場所 須賀川市産業会館

●確定申告書の提出にあたっては、マイナンバーの記載と本人確認書類(マイナンバーカードまたは通知カード+運転免許証等)の提示または写しの添付が必要です。

●税務署内に申告書作成会場は開設しません。ご相談が必要な方は、期間中に須賀川市産業会館までお

越つていただきます。
●確定申告は自宅でも作成できる、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」が便利です。作成した申告書は、e-Taxでそのまま送信するか、書面印刷し郵送で提出すれば、税務署会場の混雑とも無縁です。
●郵送の場合、申告書等の控えと切手を貼付した返信用封筒を同封すれば、收受印を押印した控えを返送します。
●平成31年1月から、スマートフォン・タブレットを利用して「確定申告書等作成コーナー」から所得税の確定申告書を作成することができます。

さらに、個人の納税者の方がe-Taxを利用して確定申告書を送信する場合、「マイナンバーカード方式」か「ID・パスワード方式」のいずれかを選択することができるようになります。
詳しくは、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の「確定申告書等作成コーナー」及びe-Taxホームページ(<https://www.e-tax.nta.go.jp/>)の「e-Tax利用の簡便化の概要について」をご覧ください。
●お問い合わせ先
須賀川税務署
☎0248-175-12194

110番通報の適切な利用をお願いします

毎年1月10日は「110番の日」です。

110番通報は、警察本部通信指令室につながる事件・事故専用の緊急電話です。ご利用の際は、焦らず、ゆっくりとお話してください。

警察官がお尋ねする内容

- ・何がありましたか
- ・いつのことですか
- ・場所はどこですか

※自分の居場所が分からないときは、目の前にある建物名・道路名・橋名・河川名等のほか、近くにある民家の住所や電力柱の番号などをお伝えください。

- ・犯人は誰ですか
- ・犯人の逃走方向はどちらですか
- ・状況(けが・現場など)はどのようなですか
- ・あなたは誰ですか

案内



第7回「議会報告と市民の意見を聞く会」開催のお知らせ

町議会では、市民に開かれた議会、市民とともにつくる議会を目指し、議会活性化の取り組みの一環として、平成22年度より議会報

告会を開催しています。

今年度も、市民の議会参加をより一層促進するため、議会及び委員会の活動状況、前回報告会での意見・要望等に関する回答、議会提出の政策提言内容等を報告するほか、各委員会による政策形成など今後のまちづくりに生かすための意見交換等を行います。

町内6つの会場には、14人の議員が2班に分かれて出席し、市民の皆様の参加をお待ちしています。どうぞお気軽に参加をいただきますようお願いいたします。

- 1月16日(水) 午後7時～午後9時
会場 沢田自治センター
母畑自治センター
- 1月17日(木) 午後7時～午後9時
会場 山橋自治センター
中谷自治センター

文教福祉複合施設の愛称の公表について

今月号で公表するお知らせしました文教福祉複合施設の愛称について、応募多数により選考に時間を要しているため、決定次第、広報いしかわ及び町ホームページでお知らせします。

いしかわスキッズ広場開催日

場所 中谷自治センター 体育館

利用対象 就学前児童とその保護者

(※小学3年生までは、保護者責任のもと利用できます)

日時 1月20日、27日、2月3日、10日、17日、24日

①午前10時～正午
②午後1時～午後3時

●料金 無料

※3月以降の日程については、広報いしかわを通じてお知らせします。

●お問い合わせ先 保健福祉課 児童福祉係

☎2610811

公民館図書室からのお知らせ

石川町公民館は、平成31年4月に供用開始を予定している文教福祉複合施設(旧石川小学校校舎)にその機能を移行することになります。

現在の公民館図書室は「石川町立図書館」として生まれ変わり、施設内に設置されることとなります。

ですが、それに伴う本の移設作業等のため、公民館図書室は3月3日(日)をもって閉室とさせていただきます。

また、本の貸し出しについては、2月20日(水)までとさせていただきます。

●お問い合わせ先 石川町公民館

☎2612566

相談



東北一斉 B型肝炎訴訟 無料電話相談会

日時 1月21日(月) 午前10時～午後7時

●内容 B型肝炎被害対策東北弁護団が、B型肝炎訴訟について、弁護士による無料電話相談を行います。

※通話料がかかります。

●対象 B型肝炎患者またはそのご家族(患者が亡くなっている場合はその相続人)

●電話相談の番号 ☎0221721101991

☎0221721110992

●お問い合わせ先 B型肝炎訴訟東北弁護団事務局(小野寺友宏法律相談事務所)

☎012017610152

相続登記手続きに関する説明会

相続登記の手続きについて、法務局職員が分かりやすく説明します。(相談無料、予約制)

●開催日時 1月29日(水)

午前9時30分～午前11時30分

●テーマ 相続と相続登記について

●開催場所 福島地方法務局白河支局 3階 会議室

●お問い合わせ先 福島地方法務局白河支局

☎024812211201

定例行政相談

行政相談委員会による定例相談を次により行います。

●日時 1月26日(土) 午前9時～正午

●場所 石川町公民館

心配ごと相談

●日時 1月10日(水) 午前10時～午後3時

●場所 老人福祉センター

お申し込み・お問い合わせ先 石川町社会福祉協議会 ☎2613793

石川町第6次総合計画 石川町振興計画審議会へ諮問しました

総合計画は、町政の長期的ビジョンとそれに基づく施策を定める最上位の計画であることから、策定過程における透明性の確保や町民の意見・意向を把握し、町民の町政への参加促進を図りながら策定を進めてきました。

また、平成30年12月26日に塩田町長より石川町振興計画審議会（橋本裕美子会長）へ第6次総合計画（原案）についての諮問が行われました。振興計画審議会では、この諮問を受け審議を行った上で、1月下旬に答申を行う予定です。



◀分野別会議の様子

総合計画策定における経過

1.石川町振興計画審議会		
開催期日	回数	主な内容
平成30年1月30日	第1回	<ul style="list-style-type: none"> 委員の委嘱 会長、副会長の選任 石川町長期計画の概要について 石川町第6次総合計画策定方針について 石川町第6次総合計画策定スケジュールについて
平成30年3月28日	第2回	<ul style="list-style-type: none"> 町民アンケート調査結果について 石川町第5次総合計画総括中間報告について
平成30年10月30日	第3回	<ul style="list-style-type: none"> 石川町第6次総合計画素案の説明について
平成30年12月26日	第4回	<ul style="list-style-type: none"> 町より諮問、原案の審議
2.石川町第6次総合計画分野別会議（保健福祉・産業・教育・生活環境の4分野）		
開催期日	回数	主な内容
平成30年7月14日	第1回	<ul style="list-style-type: none"> 教育分野、保健福祉分野
平成30年7月22日	第2回	<ul style="list-style-type: none"> 産業分野、生活環境分野
平成30年8月11日	第3回	<ul style="list-style-type: none"> 教育分野、保健福祉分野
平成30年8月12日	第4回	<ul style="list-style-type: none"> 産業分野、生活環境分野
3.石川町第6次総合計画素案説明会（地区説明会）		
開催期日	地区	主な内容
平成30年11月19日	石川地区	<ul style="list-style-type: none"> 石川町第6次総合計画素案の概要について
平成30年11月20日	母畑地区	
平成30年11月21日	沢田地区	
平成30年11月22日	山橋地区	
平成30年11月26日	野木沢地区	
平成30年11月27日	中谷地区	

町民の皆さんの声（分野別会議・地区説明会・町民アンケートから）

- 年代バランスを考えた施策を行ってほしい
- 魅力的な特産品があるのでもっとPRしてほしい
- 子どもたちが本物に触れる機会を増やしてほしい
- お互いが尊重し、理解し合える町にしてほしい
- 若い世代が魅力を感じる町にしてほしい
- 災害時の安全確保を強化してほしい
- 自分の町を誇れる子どもたちが育つ町にしてほしい
- 免許返納が進むと生活エリアが狭まり不安である
- 生活に大きく関わる水をもっときれいにしてほしい
- 高齢者がやりがいを感じられるような仕組みが必要である
- 空き家が増えており、防犯対策が課題となっている
- 文化財などの今あるものを観光に活かしてほしい



「確定申告のお知らせ」はがきイメージ

国税庁からのお知らせ

確定申告書用紙に代えて 「確定申告のお知らせ」はがき※ をお送りしています

※「確定申告のお知らせ」はがきとは、予定納税額などの申告書の作成に必要な情報を記載したはがき（または封書）です。

国税庁の取り組み

- 近年、ICT（情報・通信技術）を利用した申告件数が増加しており、税務署から送付した申告書用紙が利用される割合は年々低下しています。
- このため、国税庁では、資源保護及び行政コスト削減の観点から、申告書用紙の送付に代えて

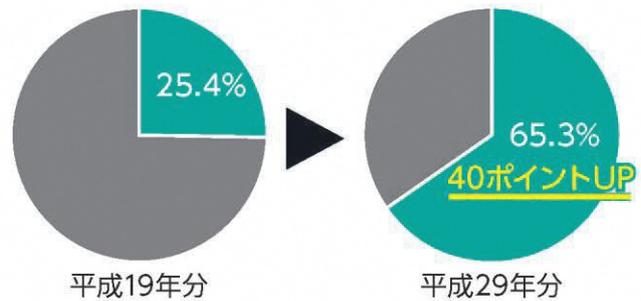
- 「確定申告に必要な情報」
- 「e-Tax等のご案内」

などを記載した「確定申告のお知らせ」はがきをお送りしています。

- ◆「確定申告のお知らせ」はがきは、ICTを利用して申告した方や各指導機関を通じて申告書を提出された方にお送りしています。

- 皆様のご理解とご協力をお願いします。

ICTを利用して申告をした方の割合



確定申告書用紙に代えて「確定申告のお知らせ」はがきを送付される方 (申告相談にお越しの際は「確定申告のお知らせ」はがきをお持ちください)

前年の所得税または消費税の確定申告書の作成場所・作成方法・提出方法が以下のいずれかに当てはまる方で翌年も申告が必要と見込まれる方(※)

	作成場所	作成方法	提出方法
1	ご自宅等	確定申告書等作成コーナー	書面
2	税務署の申告会場	申告会場のパソコン	e-Tax及び書面
3	市区町村の申告会場	すべて	e-Tax及び書面
4	青色申告会、商工会などの指導会場	すべて	e-Tax及び書面

※「翌年も申告が必要と見込まれる方」とは、事業・農業・不動産所得があり、青色申告決算書・収支内訳書の作成が必要な方、予定納税や公的年金等所得のある方のほか、消費税の課税事業者の方などをいいます。なお、ご自宅で手書き作成した申告書を提出された方など、確定申告のお知らせはがきの送付対象に該当しない方で、翌年も申告が必要と見込まれる方に対しては、確定申告書用紙を送付しています。

※所得税または消費税の申告を、ご自宅等からe-Taxにより送信された方（各申告会場や指導会場においてご本人の電子証明書のみを付してe-Taxにより送信された方を含む）や、税理士に依頼して作成・提出をされた方は、お知らせはがきを送付されません。e-Taxをご利用の場合は、e-Taxにログイン後、メッセージボックスにて「申告のお知らせ」をご参照ください。

●最寄りの税務署 須賀川税務署 ☎0248-75-2194



図書室からのお知らせ

明けましておめでとうございます。

去年は公民館図書室をご利用いただきありがとうございました。

2019年もどうぞよろしくお願いたします。

新春特集

お正月の行事や遊びが分かる本・十二支・神社・季節の料理や和のお菓子など、お正月を楽しむ本や、寒い冬に読むと心がホッとする小説などを展示・貸し出ししています。家のこたつもいいですが、暖かい図書室で本に囲まれ、ひとりでゆっくり、お子さんとゆったりしてはいかがですか？



《児童書》	『ストーブのふゆやすみ』 『おもちのきもち』 『おしょうがつおめでとう はじまりの日！』 『十二支のはじまり』	村上しいこ／さく かがくいひろし／著 ますだゆうこ／作 岩崎京子／著
《一般書》	『神社の基礎知識』 『神様が宿る御新酒』 『作れる！飾り巻きずし おもてなし寿司』	神宮館 大浦春堂／著 川澄健／著
《小説》	『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 『桜風堂ものがたり』 『春待ち雑貨店 ぷらんとたん』	東野圭吾／著 村山早紀／著 岡崎琢磨／著

新しい一歩を踏み出すあなたへ

成人式や卒業式など、新たな人生の一歩を踏み出す若い方にお薦めする本を紹介します。

今年の始まりの一冊に、新しい生活に向けての一冊どうぞ！

『10年後、君に仕事はあるのか？』
『これを知らずに働けますか？』
『Alvs教科書が読めない子どもたち』
『ほぼ命がけサメ図鑑』
『まねる力』
『ブロードキャスト』
『風に恋う』
『青くて痛くて脆い』

藤原和博／著
竹信三恵子／著
新井紀子／著
沼口麻子／著
齋藤孝／著
湊かなえ／著
額賀濤／著
住野よる／著



『みんな おいでヨ たのしい絵本』

2019年最初の読み聞かせ会は1月19日(土)です。

自分で読める絵本もお父さん・お母さんに読んでもらう絵本も、読んでくれる人が変わったりみんなと一緒に聞いたりすると、いつもと違う面白さや発見があるかもしれません。

小さいお子さんをお持ちのお父さん、お母さん、祖父母の皆さん、絵本仲間をつくり楽しみましょう。

今年度の読み聞かせ会はあと3回！ご参加お待ちしております。

★場 所 石川町公民館図書室

★日 程 1月19日(土) 午前10時～(30分程度)

★テーマ 寒い日のお話

(次回) 2月23日(土) 午前10時～

石川町公民館サークル紹介コーナー

じゅんじゅんの会－短歌会－

2007年に作家・辺見じゅんが立ち上げた弦短歌会福島支部に参加し、辺見じゅんが亡くなった後はじゅんじゅんの会として独自の歩みをしています。会員は現在15名で、石川に限らず他の市町村からも参加者がいます。

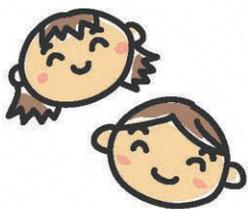
- 活動日時 毎月第3土曜日
午後1時～午後4時
- 活動場所 石川町公民館 第一会議室



《ひとこと》

東日本大震災の後、心の衝撃を記録し、同時に核廃絶を訴えようと短歌とエッセイによる歌文集「歩き続ける」を発刊しました。以来、年に1度の刊行を続け、今年の10月に第8号を出版しました。日常の記録、心情を表現すること、そして美への感動を31文字で表現することは大変難しくもありますが、時には大きな喜びとなります。月に1回、会の仲間と集うことも楽しみになっています。皆さんもぜひ短歌を始めてみませんか。入会をお待ちしています。

お問い合わせ先…石川町公民館 ☎26-2566



暮らしの相談室

消費生活Q&A

石川地方消費生活相談室 ☎0247-57-6872



宅配便の不在通知を装ったメールに注意！

携帯電話に、大手宅配業者を装い「お客様あての荷物をお届けにあがりましたが不在のため持ち帰りました。担当までご連絡ください」とショートメールが届くという相談が急増しています。

アドバイス！

メールに記載されているアドレスにアクセスしたり、添付ファイルを開いたりすると、偽サイトにつながり、コンピューターウイルスに感染する恐れがありますので、URLをタップしたりダウンロードせず、無視してください。

身に覚えがないのに宅配業者からメールが届いた場合は、メールの発信元を着信拒否設定するなど、冷静に対応しましょう。

不明・不安な点がある場合は、宅配業者に問い合わせたり、消費生活相談室に相談しましょう！





国保だより

医療機関でも特定健診が受けられます

国民健康保険に加入している方は、石川郡内の医療機関でも特定健診が受けられます（施設健診）。石川町内の各地区で行われた集団健診や人間ドックを受けていない方はご利用ください。

特定健診は、生活習慣病の早期発見と重症化予防のために年に1回行われています。定期的に受診するようにしましょう。

- 対象者 40歳～74歳の国民健康保険加入者（75歳の誕生日前日まで）
- 受診期間 平成30年9月1日～平成31年3月10日
- 持参するもの 特定健康診査受診券（黄色）、国民健康保険証
- 料金 無料
- 検査内容 身体測定、血圧測定、医師の診察、血液検査（血糖・脂質・肝機能）、尿検査（糖・蛋白）

※医療機関では、血液検査（貧血・尿酸・腎機能）、尿検査（尿中塩分、潜血）、心電図、眼底検査、各種がん検診は受けられません。

●施設健診実施医療機関

石川中央医院	(医) 味原医院
(医) 大野診療所	(医) あつうみ内科医院
(医) 田中内科医院	角田内科医院・胃・大腸クリニック
(医) 中島医院	(医) ひらた中央クリニック
(医) やまもと内科クリニック	(医) ふるどのクリニック

※国民健康保険加入の方の特定健康診査は、集団健診、施設（医療機関）健診、人間ドックの3つの受診方法からいずれか1回の受診となります。重複して受けた場合には、実費料金をご負担いただきます。

◆お問い合わせ先 町民生活課 国保年金係 ☎26-9125

生活習慣病予防は 歯周病予防から

●大人の10人中7～8人は歯周病

歯磨きをすると出血する、口臭が気になる、歯がぐらつくといったことはありませんか。それは「歯周病」かもしれません。

●歯周病ってなあに？

お口の中には約700種類くらいの細菌がいるといわれ、1,000～2,000億個の細菌が住みついています。日本人が歯を失う主な原因は、約3割が虫歯、約4割が歯周病といわれています。歯にこびりついたプラーク（歯垢）に住みつく「歯周病菌」が起こす感染症で、歯の周りの歯肉に炎症を起こします。

歯周病の怖いところは、**歯ぐきで発生した炎症物質が血管の中に入り全身にも感染する**ところ！



保健センター だより

歯周病が全身に及ぼすコワイ影響

- 糖尿病悪化に関係！
歯肉の炎症が起こり、血糖値を下げるホルモン（インスリン）の働きを悪くするため、糖尿病が悪化…。
 - 肥満・メタボリックシンドロームになりやすい
歯を支える歯槽骨が炎症の末に壊されることでよくかめなくなる。
 - 脳卒中や狭心症・心筋梗塞を引き起こす！
歯周病菌が血管に入り込み、血管を狭めるなどして、他の原因とともに血管が詰まりやすくなる。
- 《歯周病の予防のために》
- 丁寧な歯磨きをする（特に夜、寝る前はゆっくり丁寧に磨く）
 - ストレスを避ける
 - たばこを吸う方は禁煙、吸わない方もたばこの煙を避ける
- ～年に1回はかかりつけ医で歯科健診を受けましょう～

●お問い合わせ先 石川町保健センター ☎26-8416

今月の納期

- 1月31日(木)までに納めましょう
- 固定資産税(第4期)
- 後期高齢者医療保険料(第6期)
- 国民健康保険税(第7期)
- 介護保険料(第7期)



メモリーコーナー

MEMORY CORNER

(平成30年11月1日～11月30日までの届出分で
掲載希望のあった方 敬称略)



こんにちは赤ちゃん

氏名	保護者	住所
中野目綾佳	(淳 ・ 香緒里)	沢 井
鈴木 蘭	(理 大・恵 夢)	塩 沢
有松ひより	(修 平・陽 美)	双 里
遠藤 陽葵	(貴 浩・理 花)	山 形
瀧口 晴	(学 ・ 来 実)	母 畑



おくやみ

氏名	住所	氏名	住所
水野 ハツ	(沢 井)	添田スミ子	(山 形)
相楽 カネ	(形 見)	穂積 和雄	(高 田)
久和ナミイ	(沢 井)	太田 政	(境ノ内)
曲山 千代	(塩 沢)	吉田 義一	(新屋敷)
酒井 シゲ	(下 泉)	野内 義夫	(新屋敷)
薄井 トシ	(板 橋)	大木ケサヨ	(双 里)
高木 春子	(母 畑)	添田 フク	(湯郷渡)
三森 幸司	(中 田)	小木イエ子	(板 橋)

※東洋大学・酒井俊幸氏による講演会
(お申し込み・お問い合わせ先)
教育課 体育振興係 (総合体育館内)
☎26-8038 ©要参加申し込み

TOWN EVENT CALENDAR

石川町1～2月の主な予定

1月 ●January

15 火	議会報告と町民の意見を聞く会 (19:00～)	石川町公民館 野木沢自治センター
16 水	議会報告と町民の意見を聞く会 (19:00～)	沢田自治センター 母畑自治センター
17 木	3歳3カ月児健診(13:00～) 議会報告と町民の意見を聞く会 (19:00～)	保健センター 山橋自治センター 中谷自治センター
18 金	子育てサロン (9:30～)	中谷自治センター
19 土		
20 日	いしかわスキップ広場 (10:00～12:00, 13:00～15:00) 在宅当番医	中谷自治センター ひらた中央病院 (平田村)
21 月		
22 火		
23 水	1歳児教室 (9:30～) 東洋大学・酒井俊幸氏による講演会※ (18:30～)	保健センター 総合体育館
24 木		
25 金	子育てサロン (9:30～)	中谷自治センター
26 土		
27 日	いしかわスキップ広場 (10:00～12:00, 13:00～15:00) 在宅当番医	中谷自治センター ひらた中央病院 (平田村)
28 月		
29 火	町民と町長の対話の日	町役場
30 水		
31 木		

2月 ●February

1 金	子育てサロン (9:30～)	中谷自治センター
2 土		
3 日	いしかわスキップ広場 (10:00～12:00, 13:00～15:00) 在宅当番医	中谷自治センター ひらた中央病院 (平田村)
4 月		
5 火		
6 水		
7 木	1歳6カ月児健診(13:00～)	保健センター
8 金	子育てサロン (9:30～)	中谷自治センター
9 土		
10 日	いしかわスキップ広場 (10:00～12:00, 13:00～15:00) 在宅当番医	中谷自治センター ひらた中央病院 (平田村)
11 月	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
12 火		
13 水		
14 木	3～4カ月児健診(13:00～)	保健センター

HAPPY SMILE

ハッピー スマイル



遠藤 光之佑くん(4カ月)



「元気にすくすく成長してね！」
かずひろお父ちゃんより 板橋

- 「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん(3歳以下)を募集しています。気軽にお問い合わせください。
石川町役場総務課 26-2111
- ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。
koho_k@town.ishikawa.fukushima.jp



職業▶国際医療福祉大学保健医療学部看護学科の3年生です。

- Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか。
A 領域別看護学実習です。
Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください。
A 患者さんや家族の気持ちに寄り添い、安心感を与えられるような看護師になることです。
Q 将来どんな町になってほしいですか。
A 医療福祉面での支援が充実した町になってほしいです。
Q 最後に理想のタイプは。
A 優しくて尊敬できる人です。

Q & A

青春と真ん中

渡邊 愛里さん
(21歳)



▶次回は、渡邊さんの紹介で桑澤 潤一郎さんです。



編集後記

謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。旧年中は行事・イベントの取材で多くの方々にお世話になりました。今年も皆さんに親しみのある広報いしかわの作製に努めてまいりますので、取材等へのご協力をよろしくお願いいたします。さて、昨年を振り返るとあっという間に過ぎてしまった一年に感じました。充実した年にするためにも、心にゆとりを持ちながら目標を立てて行動していきたいと思っております。(山田)

みんなで防犯

石川 小学校 6年 鈴木 凌太さん

子ども防犯呼びかけ隊

今月の隊長(広報無線の声)



- Q毎日の通学などで気をつけていることは？
A人通りが少ない所は友達と一緒に帰るようにしています。
Q将来の夢を聞かせてください。
A柔道の全国大会で優勝することです。そのために週に3回、石川柔道会で練習を頑張っています。

町の人口

●12月1日現在住民基本台帳● ()内前月比

	15,394人(△29)
男	7,566人(△14)
女	7,828人(△15)
世帯数	5,684戸(△6)

町民憲章

- 1.自然と文化を愛し 豊かな町をつくりましょう
- 1.親切と勤労をむねとし 住みよい町をつくりましょう
- 1.歴史と未来をみつめ 誇りある町をつくりましょう